

# 12月と土佐風まつり 正月開けと風あげまつり

自由民権記念館 友の会会長  
岡林登志郎

「12月に土佐風をつくり、1月正月開けに風あげをしよう」と、20年間開催してきました。高知市立自由民権記念館友の会では、高知市内の小学生や市民を対象にした「民権風まつり」を20回目の今年も12月29日(風づくり)、1月4日(風あげ)に行いました。風づくりには、小学生を中心に30組を超える家族が民権記念館に集まり、友の会の幹事である高退協の岡崎清恵さんの「作り方指導」(私も一緒に)のもと、ご両親や祖父母の援助を受けながら製作していきました。

参加者には、毎年参加する高齢の方や、「はじめてでしたが、来年もやりますか」と訊ねてくれる小学生と妹の姉妹を連れてきた若いご夫婦、連風など風づくりの「専門家」の方など、今年も多くの方が参加してくれました。楽しく取り組んでいた小学生や、途中で飽きてきた幼児に代わり風づくりに熱中していた若いお父さん、お母さん等々時間いっぱい楽しい時間が過ぎました。

正月明けの風あげは、鏡川トリム公園で、午後14時頃から開催。参加者は、50名を超える盛況。今年も、晴天に恵まれたが、残念ながら風が弱く、風あげは大変でした。風をあげようと思いつき走り回っていた男の子は、その内上半身裸になってしまう暖かさでした。

「民権風まつり」は、高知市立自由民権記念館友の会が、



風あげの伝授をする岡崎清恵さん。子どもは大喜びで、上着を脱ぎすて、風あげに興じました。

「史跡巡りや講演会など大人向きの行事に取組んできたが、子ども達を対象にした行事を企画しよう」と検討する中で誕生した取り組みです。友の会は、記念館設立を要望し運動してきた県民・市民が、自由民権記念館友の会を組織し、民権記念館を支える取り組みをしており、初代事務局長門田豊さんを始め、多くの高退協の先輩たちが取り組んできています。

## 読いあつて集会へ

別役 美佐

1月19日午後六時、寒さが一段と増してくる時間帯でしたが、中央公園の北口には、元気の歌声が響き渡り、暗い公園内に明るい光がともり始めました。♪一人の人間はとも弱いけれど、みんなが集まれば、強くなれる♪まさに、現在の状況を表現した歌詞で、「戦争法廃止19日行動」の開始でした。提灯、横断幕を手にする人、「つながり・変える」と書かれたプラカードを持つ人、それぞれに訴える手具を持って集団に加わりました。先日の首相の所信表明に怒りを持ち、改憲に乗り出そうと勢いづく政権に「許さん!」の声を高くあげる中、高知大の小幡尚教授は、「安倍政権は、日米開戦に向かっていた政治政策とよく似ている。説明もなければ、責任もとらな。私達は、政権の全体像をしっかりみて

言葉で批判をしないといけません」と訴えました。聴衆からは、拍手と声援が起こり、集会を盛り上げた場面となりました。続いて、日本共産党の松本顕治衆院高知1区予定候補、島崎保臣衆院



戦争法廃止19日行動から

高知2区予定候補、民進党の広田一衆院高知2区予定候補の紹介後、松本氏から「市民の力が、大きく前進している。野党共闘の更なるうねりを作っていく」と訴えました。集会の後は、先導する太鼓のリズムで、「政治を変えるの誰だ」「私だ」のコールを続けながら帯屋町筋を行進しました。参加した現職の先生は「沖繩に行ってきました。今度、職場会で報告します。若い先生たちに、沖繩の現状をもっと伝えたいし、九条の話も話っています。一人でも多くの人が集会に参加することを、今、連帯の力を強めています。なお、参加者は80名でした。」

## 2.11「建国記念の日」に反対し、日本のいまと明日を考える集い

儀 義文さん講演で  
改憲意図あきらかに  
小松 茂弘



講演で改憲意図をあきらかにする儀 義文さん

今年も共同の実行委員会主催で、高知県人権啓発センターにて250人参加で集いが開催され、高退協会員も多参加しました。

り組んでいる。危機感を持って、憲法改悪反対の運動に取り組みたい!!!

開会あいさつは、徳弘平和委員会代表が行いました。歴史事実には合わない神話をもとに日本が建国され、大日本国憲法により、国民を戦争に駆り出す精神的支柱の一つとして使われてきたことや、戦後無くなっていたが1960年代に復活されて50年経っている今、憲法改悪や共謀罪などの攻撃がなされているが、改憲を許さない運動を強めようと訴えました。

子どもと教科書全国ネット事務局長の儀 義文さんが、「日本会議の全貌―安倍政権の骨格となつていく日本会議の正体と狙いは―」と題して、講演しました。安倍政権は極右政権で、歴史を歪曲し改憲の実現を目指していることを明らかにしました。大臣20人の内日本会議に16人、神道政治連盟に19人、靖国議連に17人が入っている。首相補佐官、官房副長官、副大臣、政務官など77人中52人が日本会議に入っている。2014年に設立された「美しい日本の憲法を作る国民の会」は、日本会議が作った『改憲国民運動組織』で、民主的草の根の運動に学び、憲法改正を実現する1000万署名運動を展開しました。これは国民投票で300万人賛成の基礎票になるもので、地方議会なども推進、国会で多数

を占めたい。この好機として運動を強めていく。高知県でも署名目標の達成が情報がある。教科書、攻撃、夫婦別姓反対、靖国参拝などにも取